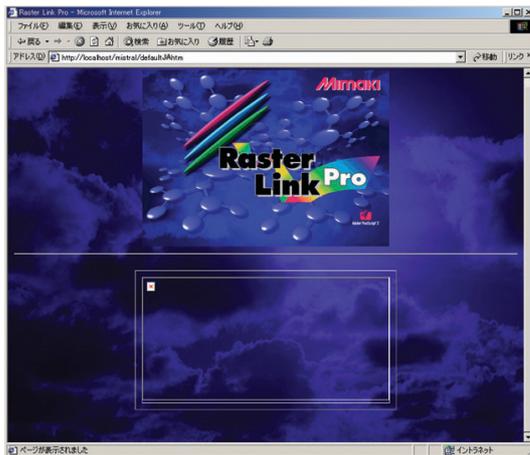


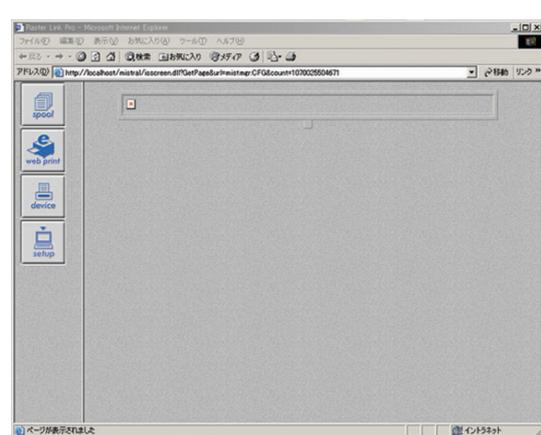
Windows2000・WindowsXPで Raster Link Proを使用する際の注意事項

Raster Link ProはJavaで作成したプログラムを、Internet Explorerを使用して表示しています。JavaプログラムをInternet Explorerで表示するには、「Microsoft VM」というソフトウェアが必要です。Microsoft VMが入っていないPCでは、Raster Link Proの画面を正しく表示できません。

画面を正しく表示しない例 1



画面を正しく表示しない例 2

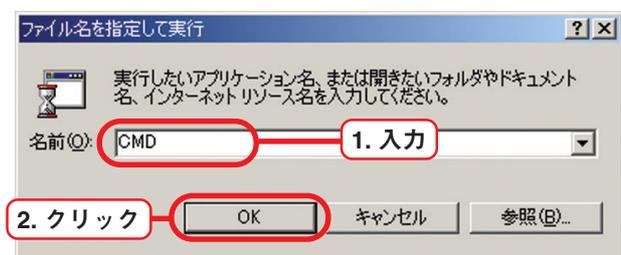


WindowsのバージョンによってはMicrosoft VMが入っていない場合があります。またMicrosoft VMが入っていても、Windows Updateを行った際にMicrosoft VMを削除してしまうことがあります。「Microsoft VMの確認方法」で確認し、入っていない場合はP.2以降の手順にしたがってインストールしてください。

Microsoft VMの確認方法

Microsoft VM インストールの有無は、次の手順で確認することができます。

- ① [スタート]メニューから、[ファイル名を指定して実行]を選択します。
- ② “名前”の欄に「CMD」と入力し、**OK** をクリックします。
- ③ コマンドプロンプト画面が表示されます。
- ④ 「jview」と入力し、**Enter** キーを押します。



Microsoft VMが未インストールの場合

以下のエラーメッセージが表示されます。

'jview' は、内部コマンドまたは外部コマンド、操作可能なプログラムまたはバッチファイルとして認識されていません。



```
D:\>jview
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

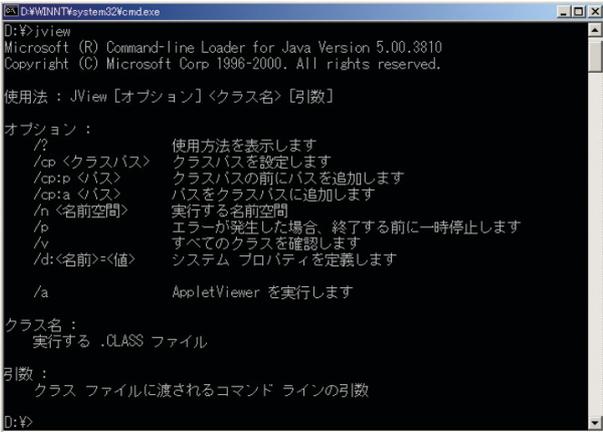
D:\>jview
'jview' は、内部コマンドまたは外部コマンド、
操作可能なプログラムまたはバッチファイルとして認識されていません。

D:\>
```

Microsoft VMがインストール済みの場合

複数行のメッセージが表示されます。メッセージの冒頭には以下のように Microsoft VM のバージョンが表示されます。

Microsoft (R) Command-line Loader for Java
Version 5.00.3810.



```
D:\>jview
Microsoft (R) Command-line Loader for Java Version 5.00.3810
Copyright (C) Microsoft Corp 1996-2000. All rights reserved.

使用法 : JView [オプション] <クラス名> [引数]

オプション :
/?                使用方法を表示します
/cp <クラスパス> クラスパスを設定します
/cp:p <パス>      クラスパスの前にパスを追加します
/cp:a <パス>      パスをクラスパスに追加します
/n <名前空間>     実行する名前空間
/p               エラーが発生した場合、終了する前に一時停止します
/v              すべてのクラスを確認します
/d: <名前>=<値>   システム プロパティを定義します

/a              AppletViewer を実行します

クラス名 :
  実行する .CLASS ファイル

引数 :
  クラス ファイルに渡されるコマンド ラインの引数

D:\>
```

Microsoft VM のインストール

Microsoft VM は、Raster Link Pro の次のバージョンの CD-ROM に入っています。

- ・ Raster Link Pro Ver. 3.1 以降
- ・ Raster Link Pro フラット Ver. 4.5 以降

次の手順でインストールします。

- ① CD-ROM に入っている Microsoft VM インストーラをダブルクリックします。
D:\jvm\msjavx86.exe
(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)
- ② メッセージにしたがってインストールします。
- ③ インストール終了後、PC を再起動します。



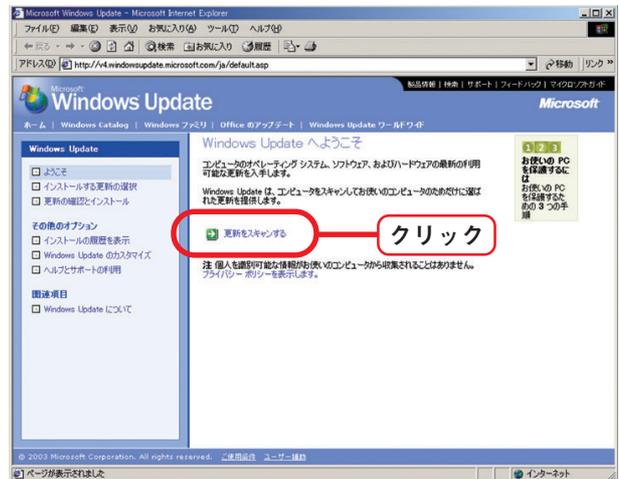
注意

添付の "msjavx86.exe" は、最新版 (Ver. 5.00.3810) のインストーラではありません。ここでインストールされるバージョンは、Ver. 5.00.3805 です。

Windows Update

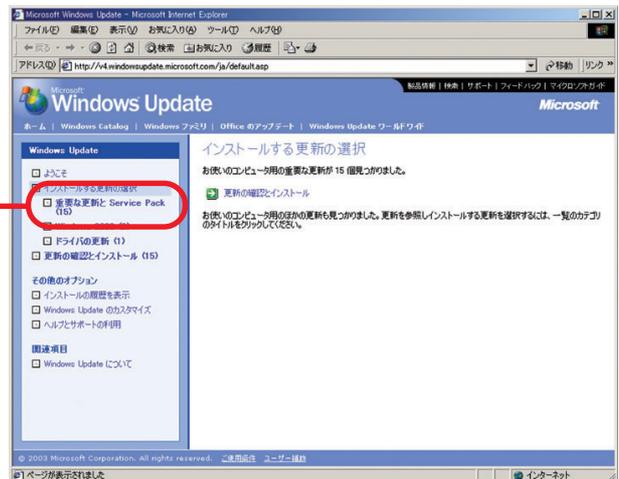
Raster Link Pro の CD-ROM からインストールした Microsoft VM は、マイクロソフト社の配布制約により最新のものではありません。Internet Explorer で Raster Link Pro を使用するだけであれば問題ありませんが、インターネットで外部のホームページを参照する場合セキュリティの問題が発生します。このため、Windows Update をお勧めします。

- ① PC がインターネットに接続していることを確認します。
- ② [スタート]メニューから[Windows Update]をクリックします。
- ② Windows Update 画面が表示されたら、“更新をスキャンする” をクリックします。
“インストールする更新の選択” 画面が表示されます。



- ③ “インストールする更新の選択” から、“重要な更新と Service Pack” をクリックします。
“重要な更新と Service Pack” 画面が表示されます。

クリック

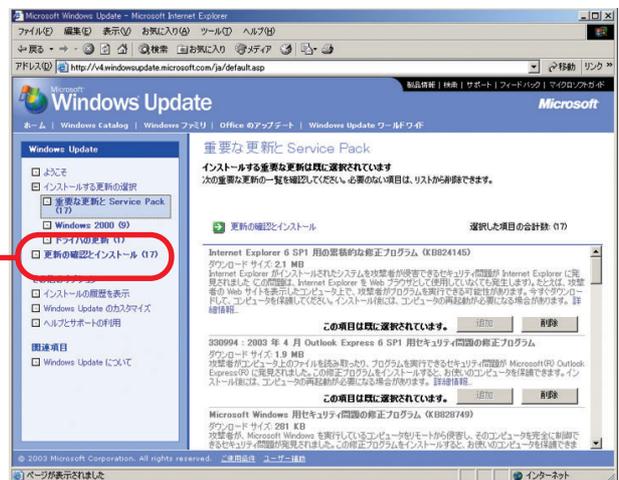


- ④ “更新の確認とインストール” をクリックします。
“選択した更新の合計” 画面が表示されます。

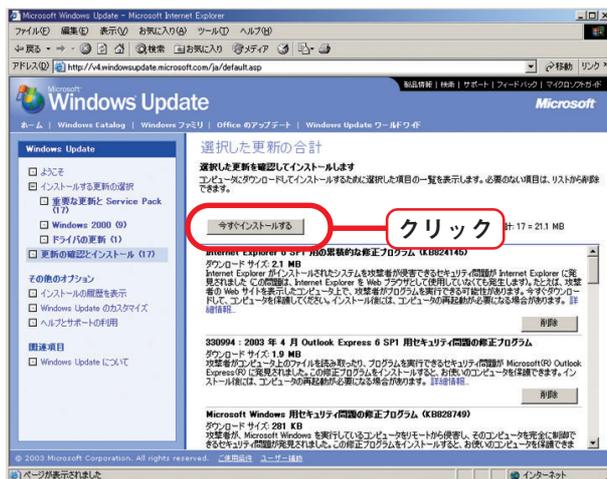


・ Microsoft VMに関する項目は、説明文中に“Microsoft Virtual Machine”または“Microsoft VM”と記載してあるものです。

クリック



- ⑤ “今すぐインストールする” をクリックします。
インストールを開始します。



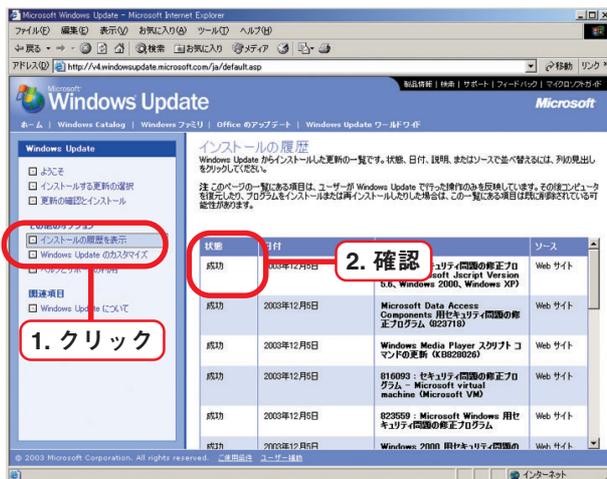
- ⑥ インストールの状態を確認します。
インストール終了後、[Windows Update]をクリックします。

“その他のオプション” から “インストールの履歴を表示” をクリックします。

状態が “成功” であることを確認します。



・Windows Update をすることで、Microsoft VM のバージョンは、Ver. 5.00.3810以降にアップデートされます。



インストール PC が Windows2000 SP4 の場合

Raster Link ProをインストールしようとするPCにプリインストールしてあるWindows2000のバージョンがSP4以降の場合、Microsoft VMが入っていません。Microsoft VMのインストールが必要です。PCにプリインストールしてあるWindows2000のバージョンがSP3以前の場合、Microsoft VMはインストール済みです。Windows Update等でSP4にアップデートしても、Microsoft VMは削除されません。

クライアントPCがWindows2000 SP4またはWindowsXP SP1aの場合

Raster Link Proをネットワーク接続したWindowsクライアントPCから表示する場合、クライアントPCにもMicrosoft VMが入っていないと正しい表示ができません。

クライアントPCのWindowsバージョンが次の場合、Microsoft VMをインストールする必要があります。

- ・PCにプリインストールしてあるWindowsのバージョンがWindows2000 SP4以降
- ・WindowsXP SPなし
- ・WindowsXP SP1a以降



注意

・WindowsXP SP1では、Microsoft VMが入っていますが、Windows Update等で、SP1aにアップデートすると、Microsoft VMは削除されます。
この場合もP.2と同様の手順で、クライアントPCにRaster Link Pro CD-ROMからMicrosoft VMをインストールしてください。